

18.27 Sep 2013

**問 でちこんか会場における安全対策をどう立てているのか。**

答 「でちこんか」においては、発電機は前夜祭で町が2基借り上げ、音響や照明の電源として利用するが、「でちこんか」当日の多くの出店がある「びつくり市」では、出店者が個々に発電機を持ち込まなくていいように、臨時の配線工事を行い、電力会社の電気を使用することにしている。

また、刃物などを販売する出店者は、刃物を簡単に持ち去られないようビニールカバーをさせるほか、火気を使用する場合は消火器を常設するよう義務付けるなど、消防署や警察と連絡を取り、安全対策に努めている。

**【耕作放棄地再生の推進について】**

**問 指導と施策の内容および成果について**

答 本町では、農業委員会と産業課が協力し、平成20年度から農地パトロールを行い、耕作放棄地の実態把握と発生防止・解消に取り組んでいる。

平成24年度現在、再生利用可能な農地が5・2ha、再生利用が困難と見込まれる荒廃農地が10・8haと見込んでいる。また、「耕作放棄地に係る農地法第2条第1項の『農地』に該当するか否かの判断基準」に基づき、非農地通知したものが10・8haである。

耕作放棄地解消の対応策としては、農地所有者に対し農地パトロールの結果を伝え、併せて自己管理、耕作、売買、貸付け等の意向を確認したうえで、

耕作等の再開等について指導を行っている。

その結果、平成20年度以降の実績値として、當農再開した農地が5・7ha、保全管理しているものが2・5ha、合計8・2haが荒廃農地解消となっている。内訳としては中核農家への賃貸借契約設定が1・8haで、残り6・4haは所有者が自ら耕作再開したものである。

**【上水道の有収率と新たな水源確保について】**

**問 有収率はどのくらいか。**

答 当町の上水道の有収率は、平成24年度は73・9%となつてある。給水人口1万人程度の、同規模の上水道については、全国平均の有収率が81・3%であるので、全国平均からすると7・4ポイント低い値となつてている。

そのため、平成24年度には成川地区の導水管457・25m、近永地区配水管の布設替えを161m実施するなど、毎年計画的な改修を行うことにより、有収率の向上に努めている。

**【第2次水源確保の進捗状況について】**

答 現行長期総合計画においては、「水の安定的な供給を目指し第2次水源の確保に取り組む」としており、鋭意努力しているところであるが、谷川や小河川の表流水については、農業用水の水利権や環境問題等から限界に近づいているのではないかと考えている。

このため、新たな水源対策について

は、地下水の利用も視野に入れていく必要があると考えているが、地下水脈の調査については、相当な経費が必要であると同時に、新たな水源に合わせて、浄水場等付帯施設の整備や現有施設との配管、水圧などの総合的な調整が必要になつてくる。

これらの費用については、水道料金に跳ね返ることとなるので、現在の給水状況を踏まえると、総合的に判断して、引き続き水源対策を進めながらも、まずは導水管や排水管等の計画的な改修を進めるこにより、効率的な給水の維持向上に努め、限りある資源の有効利用を図ることが肝要ではないかと考えている。

答 これまで当町の実績としては、平成18年度に耐震診断2件、平成25年度にこれまで耐震診断が1件で、残念ながら助成制度の利用は低調な状況である。

原因としては、経済的要因や防災意識の希薄さが考えられる。町としては、これまで回覧、広報、ホームページ、放送等で周知してきたが、更に今年度から三島の小松地区をモデルケースとして戸別訪問を行い、制度の普及啓発に取り組んでいる。

**【中央公民館図書室について】**

**問 日曜日を閉館にしているのはなぜか。**

答 開館日および閉館日の設定について

は、この図書室のコンセプトを「子どもと子育て世代にやさしい図書室」としており、子どもや子育て世代の方に多く利用してもらいたいと考えており、単に読書のためだけではなく、親子の待ち合わせの場所などでの利用も想定し、設定しているところである。

また、日曜日にはぜひ家庭で親子が触れ合う時間を作つてももらうことを願つており、合わせて図書室の管理運営上、連続して休館したほうが良いことから、現在のところ日曜日と月曜日を閉館日としている。

なお、閉館日の設定については、利用者の要望等を聞きながら今後も柔軟に対応していきたいと考えている。

**◆坂 本 勇 紀 議員**

**【公有財産の現状と今後の見通しについて】**

**問 町営住宅に係るもの用途変更是考えていないか。**

答 本町では、平成22年度策定の「住生活基本計画」および「公営住宅等長寿化計画」に基づいて、平成23年度から本年度にかけて出目団地の整備を行つてている。

出目団地の整備を参考に計画の見直しの必要があるか、または計画に基づいて進めるか、今後検討をしていきた

**【対象団地の入居状況について】**

**問 対象団地、建替予定公営住宅の入居状況については、現在整備中の出目団地**